2025 年 11 月 13 日 株式会社 博報堂プロダクツ

博報堂プロダクツが制作に関わった作品が 「2025 65th ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS」にて 最高賞である総務大臣賞/ACC グランプリを含む 13の賞を受賞

総合制作事業会社の株式会社博報堂プロダクツ(本社:東京都江東区、代表取締役社長:橋本 昌和)および、当社グループ会社が制作に関わった作品が「2025 65th ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS」(一般社団法人 ACC 主催)にて、グランプリ、ゴールド、シルバー、ブロンズ、地域賞など、合計 13 の賞を受賞いたしました。

総務大臣賞/ACCグランプリ

ブランデッド・コミュニケーション部門 Aカテゴリー

広告主:金龍製麺

商品名:金龍ラーメン

作品名:道頓堀 金龍のしっぽ Project 広告会社:博報堂/オズマピーアール

制作会社:博報堂プロダクツ

ACCゴールド

エフェクティブネス部門

広告主:アサヒビール

商品名:未来のレモンサワー

キャンペーン名:未来のレモンサワー 商品開発プロジェクト及びローンチキャンペーン

広告会社:博報堂

制作会社:博報堂プロダクツ/THE ONE inc./TERULAND/GRIND

ACCシルバー

マーケティング・エフェクティブネス部門

広告主:キリンビール

商品名:キリンビール「晴れ風」

キャンペーン名:日本の風物詩を守る「晴れ風」~これは、ビールからの恩返し~

広告会社:博報堂/catch/ENOADO/SCAPES/SP EXPERT'S

制作会社: AOI pro./博報堂アイスタジオ/アンティル/プラチナム

広告主:エスエス製薬

商品名: EVE

キャンペーン名:あなたの可能性は、この世界の可能性だ。「BeliEVE Project」

広告会社:博報堂/ハッピーアワーズ博報堂

制作会社:博報堂プロダクツ/東北新社/プラチナム/QO/Casita

PR部門

推進主体:金龍製麺

エントリータイトル:人気スポット消失の機器を、笑いによる合意形成で巻き込む物語に

道頓堀 金龍のしっぽプロジェクト

広告会社:博報堂/オズマピーアール

制作会社:博報堂プロダクツ

メディアクリエイティブ部門

エントリータイトル: 道頓堀 金龍のしっぽ プロジェクト

媒体社名:道頓堀商店街

広告主:金龍製麺

広告会社:博報堂/オズマピーアール

制作会社:博報堂プロダクツ

ACCブロンズ

フィルム部門 Aカテゴリー

広告主: 久光製薬

商品名: 手掌多汗症 啓発

題名:「病院に行けた日」篇

秒:30

広告会社:博報堂

制作会社:博報堂プロダクツ

広告主:岩手日報

商品名:岩手日報

題名:3月11日を「大切な人にごめんねを伝える日」にも/心理的防災~教材~篇

秒:90/90

広告会社:博報堂

制作会社:博報堂プロダクツ

マーケティング・エフェクティブネス部門

広告主:日本航空

商品名: DREAM MILES PASS

キャンペーン名: DREAM MILES PASS

広告会社:博報堂/ハッピーアワーズ博報堂

制作会社:博報堂プロダクツ

ブランデッド・コミュニケーション部門 Aカテゴリー

広告主: LINEヤフー

商品名:3.11防災花火

作品名:3.11防災花火

広告会社:博報堂

制作会社:博報堂プロダクツ/thaw/プラチナム/エルロイ

PR部門

推進媒体:キリンビール

エントリータイトル:日本の風物詩を守る「晴れ風ACTION」

~ビールの世界に、新しい風を~

広告会社:博報堂/catch/ENOADO/SCAPES/SP EXPERT'S

制作会社: AOI Pro./博報堂アイスタジオ/アンティル/プラチナム

ACC地域賞(東北)

フィルム部門 Aカテゴリー

広告主:岩手日報

商品名:岩手日報

題名:3月11日を「大切な人にごめんねを伝える日」にも/心理的防災~教材~篇

秒:90/90

広告会社:博報堂

制作会社:博報堂プロダクツ

アンダー29

ラジオ&オーディオ広告部門Aカテゴリー(ラジオCM)

アンダー29代表制作者:河口泰子(コピーライター)

広告主:スポティファイジャパン

商品名:音楽ストリーミングサービス

題名:財布を落としたしょういち

秒:20

広告会社:博報堂

制作会社:博報堂プロダクツ

「ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS」 (http://www.acc-awards.com/)

ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS は、1961 年に創設された「ACC CM FESTIVAL」を前身として、2017 年にあらゆる領域におけるクリエイティブを対象としたアワードにリニューアルされました。国内で最も規模が大きく、権威のあるアワードのひとつとして知られ、さまざまな業界の第一線で活躍するクリエイターや有識者、著名人など数多くの審査委員による、厳正な審査を経て受賞が決定されます。

- ※ 文中に記載されている会社名、商品名は各社の商標または、登録商標です。
- ※ この情報は発表日現在の情報です。検索日と異なる可能性がございますのであらかじめご了承ください。